



発刊 第25号

発行 平成26年7月吉日

発行者 新潟県立中央病院

地域連携センター

新潟県立中央病院 連携だより



地域連携を考える機会があって

副院長 関谷政雄

新潟県立病院に勤務する医師、歯科医師、薬剤師が毎年9月に集う新潟県立病院医学会の役員会があり、今年のシンポジウムが「地域の医療連携について」となりました。地域や病院により、そのあり方は様々ですが、地域連携パス等による病診連携ができる病院、病診連携はできないが医療知識の普及活動や在宅医療を通じて地域密着を強める病院に大別される様です。地域連携の窓口である当院地域連携センター（センター）もシンポジウムから新たなアイデアを得る可能性があります。

センターは、院内外のあらゆる相談対応でも役割を担っています。臨床検査管理医あるいは病理専門医の私は、センターを介する地域との連携はありません。しかし、大きな苦情問題を管轄するコンフリクトマネージメントの責任者としては、時としてセンターと関わりがあります。センターがまとめる相談内容から「苦情はどの様な視点から発生するのか？」この一端や傾向を伺い知る事ができます。また、センタースタッフの同会議への参加や苦情を訴えられる方々へのフォローとケアによる助力は大きく、当院の接遇・サービスの向上に役立っております。





県立中央病院 TOPICS



●総合内科始めました！

「診療概要」

内科部長 太田求磨

当院では、医療の高度専門化が進んでおり、各診療科の内でも細分化が進んでいます。臓器別、病態別の区分が進む一方、それらの区別の難しい患者様、診断のつかない患者様など、どの専門分野での診療が適切か判断できないで困っている方も多くなっています。

総合内科とは、不明熱、長引く倦怠感などのいわゆる内科疾患のようだが、臓器別の区分のできない患者様の診断を行っております。感染症診療、アレルギー診療などの臓器特異性のない領域の診療も行います。かかりつけ医の先生方からご紹介いただいた後でも、はっきりとしないような病態の診療することもあります。ほかにも、当院は、救命救急センターを備える基幹病院であることから、重症の救急症例が多く搬送されます。このような重症患者様の治療を各診療科と連携し、治療を行うことがあります。

このように幅広く担当いたしますが、専門分化が進むほど、その専門の間を埋めるような視点での診療が、現在では必要になっております。患者様に、より充実した医療を提供できるように、病院内、地域内で連携させていただきながら診療に努めてまいります。

また、現在の臨床研修制度では、救急外来診療は経験しますが、一般内科的な外来診療のトレーニングを行う場面がありませんので、将来的には、これらの研修を行うことを考えております。各種検査も活用しつつ、一度で診断のつかない症例へのアプローチや、治療的に診断をするなど、より臨床に役立つような診療を心掛けたいと思います。

外来診療は、当院地域連携センター経由で、内科にて「総合内科」の予約枠を設けてありますので、ご利用ください。

●入院説明お引越し

入院説明は地域連携センターの隣で行っていましたが、受付カウンターの横へお引越ししました。時計の真下の位置です。



●「がん相談支援センター」

看板がかわりました。こちらでは、がん患者さんの相談を行っています。パンフレットなども、多数準備しております。



認定看護師紹介



『がん看護専門看護師の紹介』



樋口伸子

がん看護専門看護師 樋口伸子

「がんの告知をするべきかどうか悩んでいる」「がんによる痛みなど症状緩和が困難または不安がある」「化学療法による副作用があり治療が遂行できない」「治療方法の選択をどうしたらいいかわからない」など療養生活において悩んでいることはありませんか？がん看護専門看護師は、がんに関する問題や患者様・ご家族にとって苦痛緩和につながる看護ケアについて、一緒に考えさせていただきます。

今後、相談窓口にて、がん相談を専門に開設予定にしています。準備でき次第お知らせいたします。お気軽にご相談ください。

『糖尿病看護認定看護師の業務と役割について』

糖尿病看護認定看護師 武田織枝

先月、高田城ロードレースに参加し、沿道の応援のお陰で何とか完走、応援に感謝し涙しました。その時、思ったのです。あの応援がなければ、私は足を止めていただろう。私も、糖尿病と共に生きる患者のサポーター応援団なのだ。

私には、その人(患者)の思い、生き方、病の軌跡を理解し、実際の問題に対し療養指導・生活調整支援を行う業務があります。看護相談は、療養上の悩み、葛藤を聴き、共に悩み考える場になっています。

私は支援者として、上越地域の糖尿病看護の質向上を図るために、療養指導ができるスタッフ教育に尽力し、より良質な支援体制を作る役割があると考えます。

地域の患者が、QOLを保ちその人なりの生き方を見つけ、生き生き生活できるようこれからも丁寧な療養指導を心がけ、支援して参りたいと思っています。



武田織枝



そのほかに以下の認定看護師が活躍しています！

感染管理、がん疼痛看護、緩和ケア

新生児集中ケア、皮膚・排泄ケア

研修のご案内



院内研修会

○7月29日(火) 17:45~18:45
最新の乳がん化学療法について

○8月8日(金) 17:30~18:00
感染症対策研修会「血液培養 ー血液感染症診断

○9月1日(月) 17:30~18:30
スタッフ向け糖尿病勉強会



医局集談会

7月、9月、11月、2月、3月の第4火曜日 18:30~

今月は7月22日(火) テーマは、麻酔科医による「エコーガイド下中心静脈穿刺の実際」です。
オープンな勉強会ですので、ぜひご参加下さい。



みんなが早く元気になりますように..



◆ ロビーの七夕飾りと
職員手作りの吹き流し



新潟県立中央病院

上越市新南町 205 番地

TEL:025-522-7711/FAX:025-524-3232

地域連携センター